

ようこそ 起業家さん!

(聞き手 福嶋 たかこ)



保険代理店
株式会社ジーライフ
代表取締役社長
小川 剛さん
(千葉県美浜区在住・46歳)

みなさまの生活とかけがえのない人生をサポートし、人と企業の明るい未来を守ります。

水と杉と文豪の郷、日田市に生まれて

私は、九州の大分県出身。日田市は天領(幕府の直轄地)として知られています。周囲の山々から多くの河川が流れ込み、美味しい水が湧き出る水郷としても有名で、多くの酒蔵やウイスキーメー



カーもありますね。あまり知られていないのですが、世界で2箇所しかないと言われる、活性水素が入った水・天然発泡水が湧いているのも自慢です。

空襲にあわなかったため、江戸時代に栄えた場所が今でも残っており、暮れ好きの方には人気のスポットかもしれません。広瀬淡窓もこの日田市の生まれです。

けることになりました。

常務による最終面接で「本当にズブの素人やな」と言われたことに発憤し、思わず啖呵を切っていました。「本当にズブの素人かもしれませんが、資格は人の3倍勉強したら身につきます。経験も時間も経てば増します。どの業種にしても絶対に真似できないものは、自分の人間性だったり、人柄じゃないですか。僕はその人柄を買われてここまできている。今はズブの素人ですが、望む能力や資格は全部取ります」と。そう言った途端「あー、これで確実に落ちたな」と心の中で先輩に謝罪しました。ところがなんと合格しまして。今思うと、先輩が全て根回ししていたのかもしれませんが。私の性格をよく分かっている先輩が仕組んだ良に、まっまっまとハマってしまっただけですね(笑)。

入社してから最初の4ヶ月は、朝から



開業オフィスのある葛張のビルの前で

晩まで研修の毎日。1日10時間は勉強してました。フィナンシャルプランナーから証券外務員など全ての資格を取りました。これは外資系企業シティーバンク時代の話です。

起業を意識するようになったあるお客様からの言葉



札幌で所帯を持っていた私は、家族と一緒に東京へ引っ越して来ました。シティーバンクの大手町支店・日本橋支店・東京支店・千葉支店と異動し、最後の千葉支店時代にお客様から「このまま定年まで組織にいるの? 人生一度きりで、個性を活かして生きていくんだったら、会社にいたらダメだよ。もし自分の個性を活かしてやりたいんだしたら、起業しないとダメだよ」と言われた言葉がずっと頭に残っています。このまま自分の個性を殺して会社でやっていくべきか迷いました。私が38歳の時のことです。

もともと私はあまり組織に馴染めないタイプで、会社に縛られない自由な営業をしたいの思いがありました。それで独立するならば損害保険の仕事がいいと思つて、シティーバンクと同じAIGグループのA-I-U損保(現・AIG損保)

また、降水量も多いので杉やヒノキの生育がよく、昔から林業が盛んなところでもあります。私の幼馴染のひとりには、日田杉を使った下駄職人として活躍しています。

実家は、祖父の代から会社を営んでおり、市の清掃業務やゴミの焼却、リサイクルセンターなどの仕事を請負っています。現在、私の兄が3代目をやっているのですが、次男の私は色々なことを好きなようにやらせてもらっています。

科学者になりたかった



子どもの頃は、科学者になりたいと思っていましたね。「自分で作った口ケツトに自分で乗りたい」とそんな空想を抱いていました。進んだのは、九州大学の工学部。建築設計学科です。卒業後は、設計事務所かゼネコンに就職するつもりでいました。

ところが途中から環境問題に興味を持つようになり、環境保全のボランティアに参加するようになりました。でも最初に就職したのはコンビニのローソン。株式会社ローソンの店舗開発の建設本部というところに面接に行きました。そこで「どんなコンビニを作りたいですか?」と

に転職を決めました。

保険に対する想い



保険の支払いの時にいつも思うことがあります。特に死亡事故が起こった時ですね。家族が亡くなったら大変不幸なことです。大きな悲しみが襲ってきます。悲しいだけじゃなく、同時に貧しさがやってくることもあります。

大黒柱を亡くしたら収入がなくなります。悲しみが深いのに、その後さらに貧困が襲ってくるのはとても不幸な人生ですね。悲しみは消えないけれど貧しさだけはなんとか消してあげたい。それができるのは保険のいい役割ではないでしょうか。

また、大富豪にしても普通の生活をさせている方にしても、それぞれの人のために、人生は一生に一度、かけがえのないも

聞かれ、環境問題や廃棄の問題もあるので、エコロジーで廃棄も少なくなるような店舗設計の開発に携われれば、と返答して採用となりました。

ローソンでは日本全国を転勤し、開発マンが契約してきた敷地図面を素に、CADで、店舗や駐車場の配置、店内のレイアウトなどをやり、店舗出店会議へ提出し設計事務所へ発注する。それが私の仕事でした。

人生を変えた転職



35歳の時、私が札幌転勤時代に人生を変える機会がありました。大学の2つ上の先輩が札幌に出張で来た時のことです。「金融にこないかと誘われ、その度に「ズブの素人が、金融なんて」と断り続けました。「どこの世界でも人間性が良かったら必ず成功するし、勤勉で努力をして資格を取れば、知識はいくらでもついてくる。今、新しい事業で人材が足りないんだ」との口説き文句がありました。私は、落ちるのは目に見えていたので「中途採用の試験に受かったら考えます」と断り文句のつもりでそう応えました。そうしたらペーパー試験も、1次・2次面接も合格し、東京本社で3次面接を受

のです。それぞれの人生をサポートできる保険はともやりのある仕事だと思つています。

2018年12月1日より独立し、その後代理店としてみなさまに保険をご提案する立場になります。人も企業も笑顔が絶えない、笑って暮らせる未来になればいいと思います。保険というものは、万が一が起きないとおりなものですが、少しでも明るい人生になればという気持ちで今後も保険を提供していきたいと思っています。

今後社員が増えれば、社員も私も会社もみんな一緒に楽しく生きていくための仕事であり、生活でありたいと思います。保険を上手に利用し、読者のみなさまも明るい未来に向かってともに歩んでいきましょう。どんな些細なことでも構いません、どうぞ私にご相談ください。



株式会社ジーライフ

〒261-7114
千葉県美浜区中瀬2-6-1
WBG マリブイースト 14階

TEL 043-445-7710

FAX 043-445-7720

mail▷info@g-life-agent.co.jp

【営業時間】平日9:00~17:00

〈営業種目〉

◇火災保険(ホームプロテクト総合保険等) ◇自動車の保険(自動車保険、自賠責(強制)保険等) ◇けが・病気の保険(傷害総合保険、医療総合保険等) ◇レジャーの保険(海外旅行保険、国内旅行傷害保険等) ◇企業向けの保険(企業財産保険、事業総合賠償責任保険(STARs)、個人情報漏洩保険、業務災害総合保険、経営者大型総合保障制度、海上保険、運送保険等)